

平成28年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立山手小学校		作成者	職名	教頭
電話番号	(0956) 24-7444			氏名	岡橋 正博
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)					
4月	実施テーマ	飲酒運転の根絶, 体罰の禁止, セクハラ・わいせつ行為の禁止			
<ul style="list-style-type: none"> ・目的, テーマ, 実施内容等について, 全職員に職員会議で説明し, 周知徹底を図った。 ・テーマに沿った不祥事未然防止のためのセルフチェックにより, 服務規律の確保に対する意識を高めた。 ・児童に対する情報の共有化と指導体制を整備し, 複数職員で対応することを確認した。 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> ・県全体での取組であることや取組内容を, 年度当初に確認することは, 服務規律に対する意識を高める意味においても効果があったものとする。また, これまでに配布された, テーマに関するコンプライアンス通信を用いて振り返ることで意識が図られた。 					
7月	実施テーマ	飲酒運転の根絶, 公金等の不正処理の防止, 情報セキュリティー対策の徹底			
<ul style="list-style-type: none"> ・公金等の処理は, 複数体制で考査及び監査を行った。また, 給食費や教材費の受け渡し・管理を再度話し合い, 慎重に行った。 ・情報セキュリティー対策の徹底に関する事例をもとに, 問題点, 原因, 影響などについて全職員で話し合い, 防止意識を図った。 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の中から, 不祥事につながる場面を話し合い, それを防ぐにはどうすれば良いのか話し合うことで, 防止意識を高めることができた。不祥事における経済的損失及び社会的責任を伝える事で, 慎重に行動しようとする意識を高めることができた。 					
12月	実施テーマ	飲酒運転の根絶, 情報セキュリティー対策徹底			
<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度に発行された「コンプライアンス通信」を使って, 事例研究を行い, 不祥事をおこさない教職員と職場づくりに努めた。 ・テーマに沿った不祥事未然防止のためのセルフチェックにより, 服務規律の確保に対する意識の深化を図った。 ・免許証の有効期限の確認を通して, 安全運転の啓発を図った。 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> ・28教学第1036号「通学路の交通安全の確保の徹底について」を用い, 安全運転の確保についても, 飲酒運転の根絶とともに指導を行った。 					

2 服務規律委員会	
委員会名	山手小服務規律委員会
構成員	所属内委員（6名 構成員：校長，教頭，教務，生活指導主任，養護教諭） 外部委員（1名 役職等：PTA会長）
活動内容 (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画についての話し合い ・年間計画の振り返り(反省)
	活動内容の評価・改善点 <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス通信の活用，テーマに沿ったセルフチェック，事例研究，不祥事における精神的・経済的損失例の紹介など，毎年同じような研修内容になるが，それでもこの研修会を続けるところに意義がある。ただし，社会情勢により適宜変更も必要である。
3 年間を通しての計画の達成状況	
年間を通しての取組状況チェックリスト	
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。	
年間を通しての取組の評価・改善点	
【評価】 <ul style="list-style-type: none"> ・服務規律の厳守について学校の取組や個人の行動を再度振り返ることができた。また，コンプライアンス，不祥事根絶についても意識の高揚と実践の深化，教職員としての自覚と使命感の高揚を図ることができた。 【改善点】 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携し，具体的な研修会(時宜にあった講話)を設けたいと考える。 	
■ 管理職員による職員に対する指導状況 (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合のみ)	
① 指導年月日：平成28年4月5日（通知日：平成28年3月31日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> ・全職員への通知文の配布 ・飲酒運転根絶に向けた校長講話 	
② 指導年月日：平成28年11月4日（通知日：平成28年11月2日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> ・全職員への通知文の配布 ・不祥事に対する処分の確認 ・不祥事防止に向けた校長講話 	

資料添付

有



※様式枠の大きさは適宜変更してください。

※各所属で作成された資料等があれば、今後の取組の参考とするため、積極的に添付してください。また、添付資料を含め電子メールで送信されても結構です。